



ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）
第34号
R1.10.1

「あきらめず 笑顔あふれる 絆のバトンを 新しい時代へ」

9月7日（土曜日）台風13号の影響も心配されましたが、無事中原校区大運動会を開催することができました。

今年は夏休みが終わって2ndステージが始まってからは雨ばかりで、



運動場での練習があまりできませんでした。

開会のあいさつで申しましたが、「間違ってもかまわないので、カー杯動いて、踊ったり、走ったりすることが大事で元気よく思い出に残る運動会にしましょう。」という言葉のとおり、本番の運動会が一番素晴らしいダンスをしたり、踊ったり、走ったりしていました。しっかり練習の成果を発揮するこ



運動場での練習があまりできませんでした。やっと晴れの運動場で練習ができたのは、予行練習の他2、3日ぐらいではなかったかと思えます。そんな短い練習期間でしたが、子どもたちも先生方も一生懸命練習して当日を迎えることができました。



とができました。

今年のスローガンである「あきらめず 笑顔あふれる 絆のバトンを 新しい時代へ」を感じました。

この絆のバトンが、中原校区全体でずっと引き継いでつながって欲しいと思いました。

また、小学生だけの競技ではなく、校区の老人会や婦人会、そして保育園の子どもたちの楽しいダンスなど、校区いろいろな方々の競技が行われ、楽しい1日を過ごすことができました。



私事ですが、サプライズで、還暦のお祝いもしていただき、本当に感動した思い出に残る運動会でした。

今後も中原小学校への温かいご支援・ご協力をよろしくお願いします。

熊野座神社大祭

9月18日（水曜日）中原の熊野座神社一帯で秋の大祭が行われました。

熊日新聞にも掲載されましたが、古くから伝わる中原楽を奉納される勇壮な姿は素晴らしいものでした。親子四代で舞われるところもあり、これからも残していきたい貴重な財産だと思いました。

舞われた子どもたち、地域の方々お疲れ様でした。

